

# SDS

安全データシート **Prochem**

ウルトラパック リノベイト

A217

MSDS 番号: A217

改訂: 2013年11月14日

## 1: 化学物質および会社情報

製造元: カーチャー ノース アメリカ  
プロケム  
325 南プライス ロード  
チャンドラー、アリゾナ USA 85224

連絡先: プロケム

TEL: 1-480-899-7000

FAX: 1-480-707-9538

E-Mail: [info@prochem.com](mailto:info@prochem.com)

Web: [www.prochem.com](http://www.prochem.com)

製品名: ウルトラパック リノベイト

改訂月日: 2013年11月14日

改訂: 45-100D

MSDS 番号: A217

## 2: 危険有害性の要約

接触ルート: 眼、皮膚、吸引、

対象臓器: 眼、皮膚

吸入: 大量に吸入した場合、呼吸器官に炎症を起こす事があります。

経皮: 炎症のおそれ。

眼に入った場合: 炎症のおそれ。

経口: 通常の作業での偶発的な少量の誤飲では、炎症を起こすことは稀です。多量に飲込んだ場合は、一時的に炎症を起こすことがあります。

NFPA(全米防火協会危険表示): 健康危険: 2 火災危険: 1 反応性: 0

HMIS III(危険物識別表示): 健康危険: 2 可燃性: 1 物理的危険: 0

保護指標: B : 保護眼鏡、保護手袋



HMIS III	
HEALTH	2
FLAMMABILITY	1
PHYSICAL HAZARDS	0
PERSONAL PROTECTION B   Safety Glasses, Gloves	

PERSONAL PROTECTION INDEX			
A	G	Consult your supervisor or S.O.R. for "SPECIAL" handling directions	
B	H		
C	I		
D	J		
E	K		
F	X		
A	n	O	P
t	u	w	y
Additional information			

## GHS 危険絵表示：



## GHS 分類：

健康に対する有害性、急性毒性、区分 5 経口  
健康に対する有害性、急性毒性、区分 4 経皮  
健康に対する有害性、眼の重篤な損傷、炎症、区分 2 A

## GHS 有害性情報：

警告、H303 飲み込むと有害のおそれ（経口）  
警告、H312 皮膚接触すると有害のおそれ  
警告、H319 眼の重篤な炎症

## GHS 注意表明：

取り扱い後は、よく手を洗うこと。  
この製品を取り扱う時は、飲食、喫煙を控えてください。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。  
皮膚に触れた場合は、石鹸と水で洗ってください。  
眼に入った場合、水で数分間連続してすすぐこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外すこと。その後も洗浄を続けること。  
気分が悪い場合は、すぐに医師の診断、治療を受けてください。  
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、治療を受ける。  
汚れた衣類は、再使用する前に洗濯してください。

## 3: 組成および成分情報

### 含有物

CAS #	パーセント	化学品名
1310-58-3	<2 %	水酸化カリウム溶液 Potassium hydroxide, solution
102-72-6	<2 %	トリエタノール アミン Triethanolamine

### OSHA 適用状況：

この SDS には、製品を安全に取扱い使用するために不可欠な貴重な情報が含まれています。この SDS は、関係者のために保管され入手できるものでなければならない。

## 4: 応急措置

**吸引した場合：**直ぐに被災者を新鮮な空気のある場所に移す。気分が悪い時は、医師の治療を受けること。  
**皮膚に触れた場合：**水と石けんで洗浄してください。もし炎症が続く場合は、医師の治療を受けること。  
**眼に入った場合：**多量の水で少なくとも 15 分間洗浄し、時にはまぶたを上げて眼の中に水が良く行き渡るように洗う。すぐに医師の治療を受けること。  
**飲み込んだ場合：**飲み込んだ場合、医師の指示がないかぎり、むやみに吐かせない様にしてください。もし意識があるなら、コップ 2 杯分の水を与えてください。すみやかに医師の治療を受けること。

## 5: 火災時の措置

引火点： 100°C / 212°F  
引火点測定方法： クローズド カップ

空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。火災のまわりを取り囲むのに最も適した、消火剤を使ってください。

## 6: 露出時の措置

露洩物が排気口や地下水に入り込まないようにしてください。関係者以外の立ち入りを禁止する。こぼれたエリアは滑りやすいかも知れません。露洩物を不活性の材料に染み込ませ、廃棄容器に回収してください。露洩物の回収後、換気を良くし、露洩場所は多量の水で洗ってください。回収した露洩物の処分に関し専門家に相談し、その地域の法令に従って廃棄してください。

## 7: 取扱いおよび保管上の注意

**取扱上の注意：**皮膚や眼や衣服に触れないようにしてください。通常の衛生基準を遵守してください。取り扱いに注意し、床へこぼさない様注意してください。(滑りやすくなる。) 引火の元になる所から離して取り扱ってください。使用後は十分に手を洗浄してください。

**保管上の注意：**子供の手の届かない場所に保管してください。使用後は蓋を閉め、強い酸性またはアルカリ性の材料から離れた涼しい換気の良い場所に保管してください。

## 8: 暴露防止および保護措置

**技術的コントロール：**限定された使用には通常の室内換気で充分です。

**保護器具：**HMIS III 保護指標： B 保護眼鏡、保護手袋

OSHA 許容濃度は、設定されていません。

## 9: 物理的および化学的性質

**外観：**半透明の黄色

**物理的状態：**液状

**匂い：**柑橘系の匂い

**比重/密度：**9.80 lb/gal

**水への溶解度：**溶解

**pH:** 12.98 原液、10.5- 11.5 希釈液

## 10: 安定性および反応性

**化学的安定性：**通常の状態では安定

**避けるべき条件：**なし

**避けるべき材料：**強い酸化剤または酸化物

**有害分解物質：**火にこの製品をさらすと、この製品や容器から二酸化炭素、一酸化炭素、有機酸、その他未確認の熱分解物が発生する危険があります。

**有害な重合：**発生せず

## 11: 有害性情報

**毒性データ：**

1310-58-3 水酸化カリウム溶液

経口(LD 50 半数致死量): 273 mg/kg ラット

吸引(LC 50 半数致死濃度): 化学物質毒性データ総覧 (RTECS ) に記載なし

皮膚への刺激：重篤 人間

眼への刺激：重篤 ウサギ

感作性：業務上の感作性があるとは、認められない。

## 102-71-6 トリエタノール アミン

経口(LD 50 半数致死量): 49920 mg/kg ラット

吸引(LC 50 半数致死濃度): 化学物質毒性データ総覧 (RTECS ) に記載なし

皮膚への刺激: 軽微 人間

眼への刺激: 重篤 ウサギ

感作性: 業務上の感作性があるとは、認められない。

### 12: 環境影響情報

この製品は、薦められた使用説明に従って使用するかぎりにおいて、環境に著しい影響を与えるものではない。

### 13: 廃棄上の注意

関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。

### 14: 輸送上の注意

制限された量で、米国危険物安全運送規制 (49 CFR parts 100-185) に従って輸送すること。

### 15: 適用法令

成分/(CAS/パーセント)/規制コード

---

水酸化カリウム溶液 (1310-58-3 <2 %) CERCLA, CSWHS, MASS, OSHAWAC, PA, TSCA, TXAIR, WHMIS

トリエタノール アミン(102-72-6 <2 %) HAP, MASS, PA, TSCA, TXAIR

規制コードの説明:

---

全ての成分は、米国有害物質規制法 (TSCA) に記載されています。

CERCLA = Superfund clean up substance

CSWHS = Clean water Act Hazardous substances

HAP = Hazardous Air Pollutants

MASS = MA Massachusetts Hazardous Substances List

OSHA = OSHA Workplace Air Contaminants

PA = PA Right-To-Know List of Hazardous Substances

TXAIR = TX Air Contaminants with Health Effects Screening Level

WHMIS = Workplace Haz Mat Info Sys Canada

### 16: その他の情報

この書類は、米国安全衛生庁(OSHA) の危険有害性周知基準(29 CFR 1910,1200) に一致する様に用意されたものです。その基準の目的は、全ての化学製品または輸入製品の危険性が評価されているか確認し、その危険性に関する情報が、経営者及び従業員に伝わっているか確認する事にあります。ここに現れている全ての情報は、原材料メーカー、あるいは認められた技術データによるものです。これらの情報は、正しく正確と信じられているものですが、作者はその正確性と完璧性を保証するものではありません。使用の条件はプロケムのコントロールを越えるものです。したがって使用者は、使用者の特定な条件、用途、規制の下で、使用者の特定な目的にこの製品が合うかこのデータを確認する責任があります。使用者は、製品の使用、ハンドリング、廃棄、この情報の使用、公表、等にかかる全ての危険を負うものでなければなりません。この情報は、当製品についての通常の取扱いを対象としたもので、他の材料、商品、化学品、コンパウンド、プロセスとの混合に使用されるものではありません。